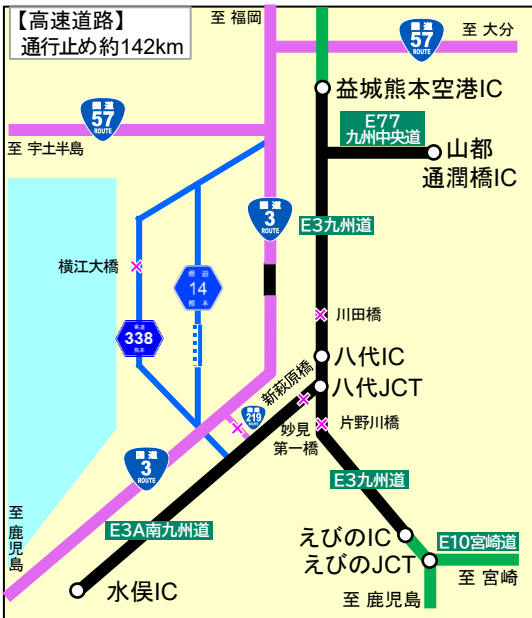


○ 発災直後の避難・救助、その後の物資供給等の応急活動など、復旧フェーズに応じた多様な活動を支えるため、道路管理者や警察、建設業界等の関係者が連携し、道路ネットワークの早期復旧を推進

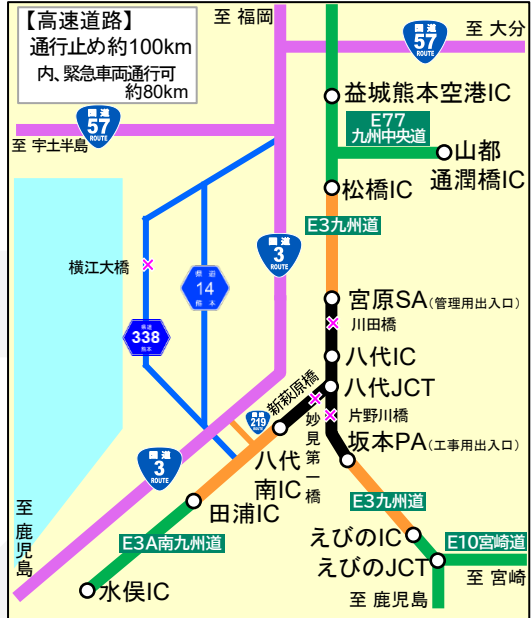
◆八代市付近の主要道路ネットワーク(復旧プロセス)

【発災(7月28日)直後】



主要アクセスルートが通行止め

【8月1日】(発災から4日後)



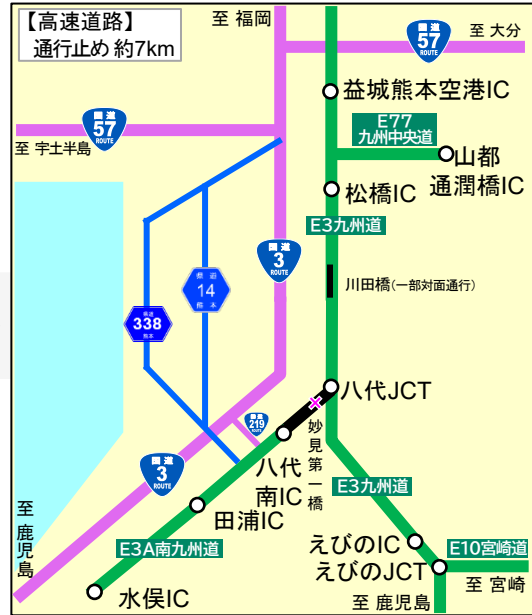
各方面から被災地への緊急車両の通行を確保

【8月11日】(発災から約2週間後)



九州道全線で、緊急車両の通行を確保

【8月下旬(予定)】(発災から1か月後)



九州道全線等で、一般車両の通行を確保

凡 例

- 通行止め区間
- 通行止め区間(緊急車両通行可)
- 高速道路
- 国道3号、国道57号、国道219号
- 県道338号、県道14号

※緊急車両とは、緊急自動車(赤色回転灯付の車両)又は災害派遣等従事車両など